

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (新規)

提出区分	新規	整理番号	5	課題区分	C	令和7年(2025年)4月25日	
横断的な課題	2地域を支える産業のグレードアップ					上田地域振興局	
地域重点政策	2地域を支える産業のグレードアップ						
実施機関	上田地域振興局			担当課	所属	事務局	
事業名	上田地域の短期大学の連携による地域で活躍する人材定着促進事業				電話	0268-39-1111	
					E-mail	kokatankidai@pref.nagano.lg.jp	
事業概要	目的 (目指す姿)	上田地域の高等教育機関が、それぞれの特性を活かした地域産業・社会へ貢献する人材育成と教育研究を行うことで、両校の地域価値の向上を図り、上田地域出身の学生が地元就職し、地域産業を支える担い手となり、地域の活力が高まるように取り組む。					
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化や若者の東京圏等への流出により、製造業を中心に人材確保が困難な状況になっている。 ・高校生の4年制大学志向が進むとともに、少子化により4年制大学への進学が容易になり、短期大学等への志願者・入学者の減少し、これまで地域産業を支えてきた短大卒業生が今後不足するようになることが危惧される。 ・就職やキャリア形成において4年制大学にはない短期大学等の魅力を地元の中高校生・保護者に広く知ってもらう必要がある。 ・より効果的にPRを行うため、各校単独ではなく、上田短期大学と連携したPR活動を行うことが必要である。 ・課題として夏休みの行事に重ならない時期の開催を計画時に検討している中で年間行事計画とのすり合わせを予め行う必要がある。しかしながら参加した生徒の感想をみると両校での学習が新鮮に映っていた様子が伺え、体験することができてよかったという声があり、今後も中学生へ魅力をアピールができると考えられ継続していくことが必要と考える。 					
	内容 (変更後の内容)	上田短期大学と連携して、中学生へのキャリア教育、両校の情報発信を実施する。 1 上小地域の中学生を対象としたキャンパスツアーを開催(事業費:15万円) 将来就きたい仕事がイメージできるキャリア教育の機会としてキャンパスツアーを開催。 施設見学、模擬授業等の体験を通じて両校の魅力を発信し、地域人材の育成を目指す。 2 連携した情報発信の取組み R3年度に両校学生が協力して考案したイメージキャラクターを掲載したチラシの印刷を増やし、旧上田市内の中学校に集中して募集し、中学生の参加者の増員と保護者の参加を促し両校への理解を図ることとした。					
	事業期間	令和7年(2025年)6月			～	令和7年(2025年)12月	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	キャンパスツアー開催事業	キャンパスツアー開催	150,000	バス借上げ1時間当たりの単価×時間=8500円×10時間 教材単価×人数=1000円×40人 印刷単価×部数=7.8円/部×3200部=25000円			
	合計		150,000				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	工科短期大学校における東信地域からの入学志願者の維持(R6:36名→R7:36名)		36				
	上田女子短期大学における東信地区志願者(R6:60名→R7:63名)		70				

事業実績・成果

今後の方向性